

高千穂町国土強靱化計画（案）のパブリックコメントに係るご意見と高千穂町の考え方

No.	ご意見	高千穂町の考え
1	<p>◆目標達成の期限について</p> <p>P37～P72において、「指標」、「現状値」、「目標値」が示されていません。</p> <p>「目標値」について、いつまでの目標なのか明示しているものもあれば、していないものもあります。</p> <p>期限の設定されない目標は、得てして達成できないものであるため、すべての目標において、期限を設定するべきではないでしょうか。</p>	<p>本計画の目標については、次回の見直し時における評価指標を目的としています。</p> <p>◆「目標値」について</p> <p>上記を踏まえ、目標値を設定しました。ただし、現状値が検討中のものは、具体的な施策プランが立っておらず、実施の有無から検討する必要があるため、目標値を設定せずに、見直し時に評価することとしました。また、耐震率や土砂災害危険個所の指定率等については、施策の実施による効果が不透明であるため、次回の見直し時に検証したいと思っております。</p> <p>◆「目標の期限」について</p> <p>目標の期限は、基本的に次回の見直し時（令和8年）としています。ただし、見直し時よりも前に実施目標を掲げている施策については期限を明記しました。</p>
2	<p>◆具体的なアクションについて</p> <p>P37～P72において明示してある目標を達成するため、具体的なアクション計画についても定めるべきではないでしょうか。</p> <p>例えば、P37に「公民館ごとの自主防災組織編成」の現状値が「40/56」で、目標値が「56/56」となっています。</p> <p>この目標を達成するために、例えば、「2020年に自主防災組織のない16の公民館において自主防災組織の勉強会を開催する」、「2021年に同16公民館で、自主防災組織編成のためのフォローアップ研修を開催する」など、具体的なアクションが見える計画を策定すればよいのではないのでしょうか。</p> <p>その他の目標についても同様に、具体的なアクションがあれば、良いと思います。</p>	<p>◆「具体的なアクション計画」について</p> <p>本計画の具体的なアクション計画については、別紙2「高千穂町アクションプラン」にてとりまとめています。ただし、計画の性質上、公表は控えています。今後は、国や県の動向を見ながら、アクションプランの公表も検討していきます。</p>

高千穂町国土強靱化計画（案）のパブリックコメントに係るご意見と高千穂町の考え方

No.	ご意見	高千穂町の考え
3	<p>◆消防団員数の目標値について</p> <p>P37に、消防団員数の現状値が478名、目標値が530名とあります。しかし、本町における消防団員数の推移を考えると、現状のままで目標が達成されるとは考えにくい状態にあります。</p> <p>消防団活動の内容を変更し、誰にとっても入団しやすいものにするか、あるいは、消防団活動の内容を変更しないのであれば、現状に合わせた目標を設定するべきではないでしょうか。</p> <p>P37以降の消防団員数についても同様です。</p>	<p>◆「消防団員数の目標値」について</p> <p>消防団員数の確保について、具体的な確保計画がないため、明確な目標値がないのが実情です。しかし、本計画において、消防団員数の確保は重要な要素を考えているため、目標値を掲げることにより、今後の活動の基礎になる事を目指し、次回見直し時に明確な目標を立てたいと思っております。</p>
4	<p>◆防災士の育成の目標について</p> <p>P11において、「防災士の育成を促進する必要がある」としている一方、P37の指標に、町内の防災士数がありません。</p> <p>防災士の育成について、数値目標を設定するべきではないでしょうか。</p>	<p>◆「防災士」について</p> <p>防災士の育成について、具体的な計画や施策がないため、目標値が設定しにくいのが実情です。しかし、本計画において、防災士の育成は重要な要素と考えています。次回見直し時に明確な目標を立てたいと思っております。</p>
5	<p>◆旅行者等への防災対策について</p> <p>P43に、旅行者等への防災対策として、「各施設へ避難所の周知や避難所の掲示を行うなどの検討を行っていく」とあります。</p> <p>しかし、本町の観光資源は、施設よりも高千穂峡や天安河原など屋外に多くあります。</p> <p>そのため、施設への周知や掲示だけでは、旅行者等への情報伝達が遅れてしまいます。</p> <p>旅行者等への情報伝達手段について、エリアメールや、防災行政無線をスマートフォンで受信できる仕様にする、LINEなどのSNSを利用する、といった手段を検討してはいかがでしょうか。</p>	<p>◆「旅行者等への防災対策」について</p> <p>高千穂町の観光状況を考慮すると、ご意見に示す内容について、今後、検討しなければならないと思っております。本計画を運用する上で、ご参考にさせていただきます。</p>

高千穂町国土強靱化計画（案）のパブリックコメントに係るご意見と高千穂町の考え方

No.	ご意見	高千穂町の考え
6	<p>◆汚水処理施設の機能停止時の対応について</p> <p>P63にて、「汚水処施設等の長期間にわたる機能停止」への対応として、近隣自治体などとの相互応援体制を整備し、し尿処理体制の充実をはかる、とあります。</p> <p>しかし、大規模災害発生から新たなし尿処理体制が整備されるまで、一定の時間はかかると思います。</p> <p>し尿処理の必要性は大規模災害発生直後から発生するため、新たなし尿処理体制が整備されるまでの、つなぎの対策も必要ではないでしょうか。</p> <p>たとえば、避難所へのマンホールトイレを含む、仮設トイレの設置についても、検討されるべきではないでしょうか。</p>	<p>◆「汚水処理施設の機能停止時の対応」について</p> <p>仮設トイレの設置については、地域防災計画に示す通りです。ただし、発災前の準備等及び発災後に円滑な運用ができるよう、今後も検討していきたいと思っております。</p>
7	<p>言葉の意味がわからない人もいるので、説明書きがあったらいい。例) 「サプライチェーン」ってなに？（供給の流れ）</p>	<p>◆「言葉の意味」について</p> <p>当計画には防災用語等が多く含まれ、中には普段から耳にしない用語もありますが、理解については個人差もあると思います。本計画書を運用し、見直し時に必要に応じて検討していきます。</p>
8	<p>町民への防災意識の高揚に防災士の活用があってもいいのでは。</p>	<p>◆「防災士」について</p> <p>防災士の育成について、具体的な計画や施策がないため、目標値が設定しにくいのが実情です。しかし、本計画において、防災士の育成は重要な要素を考えています。次回見直し時に明確な目標を立てたいと思っております。</p>
9	<p>被災地の災害状況確認→状況報告の際に、写真、動画等を活用すると思いますが、ドローン活用により、詳細の情報取得や道路が寸断し立ち入れない地域の状況等を見ることができるとともに、物資の運搬も可能であり、ドローン+操縦士養成をしてはどうでしょうか。（実動時の行動のアイデアであり、計画に記載する必要はありません）</p>	<p>◆「ドローンの活用」について</p> <p>現在、高千穂町にてドローンを1台保有しています。ご意見にある内容を参考に、今後の活動に活かしていきたいと思っております。有難うございます。</p>

高千穂町国土強靱化計画（案）のパブリックコメントに係るご意見と高千穂町の考え方

No.	ご意見	高千穂町の考え
10	4月16日に県は「宮崎県災害福祉支援ネットワーク協議会」を設立しました。隣接地域の協力を仰ぐと共に、新設団体との協力体制確立を図っていただきたい。	◆「福祉支援ネットワーク協議会」について 今後の活動の参考にさせていただきます。有難うございます。
11	町民への防災意識向上施策は、子どもから高齢者まで理解できることを考慮した内容で。 リスクシナリオ：自宅倒壊、親が被災し子どもが助かった。どうする・・・	◆「防災意識向上施策」について 本計画の施策を運用していき、次回見直し時に必要に応じて、リスクシナリオの変更も検討していきます。
12	AED操作法の講習の実施	◆「AED」について AED操作法については講習を行っていますが、実施の回数や内容については、その妥当性を踏まえ、今後検討していきます。
13	高千穂町国土強靱化地域計画化、第2章2. 事前に備えるべき目標②救助・救援、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者の健康・避難生活環境を確実に確保する。と記載され第4章以降に地域強靱化の推進方針が記されております。この中で「食料・水」、「避難所・公的施設」などキーワードが出てまいりますが、高千穂町の「避難所一覧」を確認すると「高千穂の湯」「天岩戸の湯」など記載はないが推進方針に沿った施設ではないかと考え意見申し上げるとともに検討されてはいかがでしょうか。 理由：両施設とも大量の水（高千穂の湯はプール隣接）、燃料設備をもち被災時には有効活用が可能かと考え、高齢者の多い中での施設内が畳敷きで板張り等と異なり体の負担が軽減される。敷地内にキッチンがあることで避難者に対しての食事の提供が可能になる。また、近隣に薬局（医療機関）があることで、薬の調達が容易。	◆「高千穂の湯」「天岩戸の湯」の避難所指定について 「高千穂の湯」は高千穂町公衆浴場等運営検討委員会より本年度をもって閉館との答申が出ておりますので、「天岩戸の湯」を避難所指定することと合わせまして、今後検討していきます。